

令和6年度

教育学部私費外国人留学生特別選抜 学生募集要項

新型コロナウイルス感染症に係る現下の状況の変化により、お知らせすべき留意事項（本要項の記載事項の変更等を含む。）が生じたときは、速やかに本学ホームページで公表します。

出願等にあたっては、必ず本学ホームページにて最新情報を確認するようにしてください。

奈良教育大学ホームページ : <https://www.nara-edu.ac.jp/>

| | |
|--------|---|
| 出願受付期間 | 令和5年9月29日（金）～令和5年10月5日（木） ※令和5年10月5日（木）までの消印のある簡易書留速達便に限り、 受付期間後も受理します。 |
| 試験期日 | 令和5年11月11日（土） |
| 合格者発表日 | 令和5年11月24日（金） |

奈良教育大学

目 次

| | |
|--------------------------|----|
| 1. 入学者受入方針（アドミッション・ポリシー） | 1 |
| 2. 出願にあたって | 1 |
| 3. 募集人員 | 2 |
| 4. 出願資格 | 3 |
| 5. 出願手続 | 5 |
| 6. 受験票の送付 | 6 |
| 7. 選抜方法等 | 7 |
| 8. 試験期日と時間 | 11 |
| 9. 試験場 | 12 |
| 10. 受験についての留意事項 | 12 |
| 11. 合格者の発表 | 12 |
| 12. 入学手続 | 13 |
| 13. 受験上の配慮等に関する事前相談について | 14 |
| 14. 個人情報の利用について | 14 |
| 15. 過去の入試問題の閲覧について | 15 |
| 16. 出願書類記入上の注意 | 15 |

※郵便料金が改定された場合は、改定後の料金分の郵便切手が必要になりますので注意してください。

（添付書類）

1. 入学志願票
2. 受験票・写真票・検定料納付確認票
3. 検定料払込用紙
4. 宛名票
5. 出願用封筒表面

1. 入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

奈良教育大学は、未来を担う子どもの育ちを支援し、学ぶ喜びを伝え、自らも人として成長したいという学生が集い、互いに学び合う場です。また、世界遺産をはじめ、数多くの貴重な文化財や豊かな自然に恵まれた環境のもと、小規模大学ならではのメリットを生かして、深い学びを実現します。

教員を目指し、ともに学ぶ仲間として、奈良教育大学教育学部では、次のような意欲と能力をもつ学生を求めます。

1. 子どもの成長と発達に寄り添い関わっていく意欲をもつ人
2. 教育を通じてよりよい社会を築いていく意欲をもつ人
3. 文化、科学、芸術に魅力を感じ、その価値を子どもに伝えるための思考力と表現力を磨きつづける意欲をもつ人
4. 他者の意見や気持ちを受けとめ、自分の意見や思いを表現し、他者と協働しながら課題の解決に立ち向かうことができる人
5. 教育学部で主体的に学ぶために必要な基礎的学力や技能をもつ人

私費外国人留学生特別選抜では、本学で実施する試験の成績・面接等の結果を総合して評価します。

2. 出願にあたって

奈良教育大学では、外国人留学生が入学した後の教育課程、履修方法、成績評価、卒業要件等は、日本人学生と同様の取り扱いをしています。ただし、外国人留学生においては、日本語及び日本文化に関する科目を履修することとしています。

本学は、日本の初等中等教育に携わる教員の養成を主な目的としており、卒業するためには教育実習、教職科目を必ず履修しなければなりません。

以上のことを参考に、十分に検討して出願してください。

3. 募集人員

| 課程・専攻 | | 専修・履修分野 | | 募集人員 | | | | | | | | |
|----------------------------|----------|----------|----------|----------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|--|
| 学校 教育 教員 養成 課程 | 教育発達専攻 | 教育学専修 | | 若干名 | | | | | | | | |
| | | 心理学専修 | | | | | | | | | | |
| | | 幼年教育専修 | | | | | | | | | | |
| | | 特別支援教育専修 | | | | | | | | | | |
| | 教科教育専攻 | 国語教育専修 | 初等教育履修分野 | | 若干名 | | | | | | | |
| | | | 中等教育履修分野 | | | | | | | | | |
| | | 社会科教育専修 | 初等教育履修分野 | | | 若干名 | | | | | | |
| | | | 中等教育履修分野 | | | | | | | | | |
| | | 数学教育専修 | 初等教育履修分野 | | | | 若干名 | | | | | |
| | | | 中等教育履修分野 | | | | | | | | | |
| | | 理科教育専修 | 初等教育履修分野 | | | | | 若干名 | | | | |
| | | | 中等教育履修分野 | | | | | | | | | |
| | | 音楽教育専修 | 初等教育履修分野 | | | | | | 若干名 | | | |
| | | | 中等教育履修分野 | | | | | | | | | |
| | | 美術教育専修 | 初等教育履修分野 | | | | | | | 若干名 | | |
| | | | 中等教育履修分野 | | | | | | | | | |
| | | 保健体育専修 | 初等教育履修分野 | | | | | | | | 若干名 | |
| | | | 中等教育履修分野 | | | | | | | | | |
| | 家庭科教育専修 | 初等教育履修分野 | 若干名 | | | | | | | | | |
| | | 中等教育履修分野 | | | | | | | | | | |
| 技術教育専修 | 中等教育履修分野 | 若干名 | | | | | | | | | | |
| | 英語教育専修 | | | 中等教育履修分野 | | | | | | | | |
| 伝統文化教育専攻 | 書道教育専修 | | | 若干名 | | | | | | | | |
| | 文化遺産教育専修 | | | | | | | | | | | |

4. 出願資格

下記の資格をすべて有する者

(1) 外国籍を有する者（ただし、日本国の永住許可を得ている者は対象としません。）で、次の各号のいずれかに該当する者

- ① 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者及び令和6年3月31日までに修了見込みの者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者
- ② スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を有する者
- ③ ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を有する者
- ④ フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を有する者
- ⑤ グレート・ブリテン及び北部アイルランド連合王国において大学入学資格として認められているジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル（GCE-Aレベル）資格を有する者

(2) 独立行政法人日本学生支援機構『日本留学試験』の2022年度（令和4年度）（第2回）、2023年度（令和5年度）（第1回）のうちのいずれかを受験した者で、次の各号のすべてに該当する者

- ① 各専修が指定する教科及び科目を受験した者（4ページの別表参照）
- ② 日本語250点以上の成績を修めた者。ただし、日本語は、読解、聴解・聴読解、記述の3領域を含む。
- ③ 数学、総合科目の合計点210点以上、もしくは数学、理科の合計点220点以上の成績を修めた者

※ 出願資格について不明な点がある場合は、出願するまでに必ず入試課に照会してください。

「奈良教育大学 入試課」 Te1 0742-27-9126

別表：本学を受験するにあたり、必要な日本留学試験の教科及び科目について ○：必須

| 専攻名 | 専修名 | 教科 | | | | 出題言語 | |
|--------------|----------|-----|--|--|----------------------------------|------------------------|---|
| | | 日本語 | 数学 | 総合科目 | 理科 | | |
| 教育発達専攻 | 教育学専修 | ○ | ○ コース1 又は コース2 のうち 1つ選択 | ○ | / | 日本語 又は 英語を 選択 | |
| | 心理学専修 | | | | | | |
| | 幼年教育専修 | | | | | | |
| | 特別支援教育専修 | | | | | | |
| 教科教育専攻 | 国語教育専修 | | ○ | ○ コース2 | 総合科目 又は 理科（物理、 化学、生物から2科目を選択） | | |
| | 社会科教育専修 | | | | / | | |
| | 数学教育専修 | | | ○ コース1 又は コース2 のうち 1つ選択 | | | ○ |
| | 理科教育専修 | | | | 総合科目 又は 理科（物理、 化学、生物から2科目を選択） | | |
| | 音楽教育専修 | | | | ○ | | / |
| | 美術教育専修 | | | | | | |
| | 保健体育専修 | | | | 総合科目 又は 理科（物理、 化学、生物から2科目を選択） | | |
| | 家庭科教育専修 | | | | | | |
| | 技術教育専修 | | | | | | |
| 英語教育専修 | ○ | / | | | | | |
| 伝統文化 教育専攻 | | | 書道教育専修 | | | | |
| | 文化遺産教育専修 | | | | | | |

数学教育専修、理科教育専修、家庭科教育専修及び技術教育専修の場合、総合科目又は理科（物理、化学、生物から2科目）のいずれかを選択します。

5. 出願手続

(1) 出願書類等

| 書 類 等 | 様 式 | 摘 要 |
|--------------------------------|------|--|
| 1 入 学 志 願 票 | 本学所定 | 15ページの出願書類記入上の注意をよく読んで所要事項をみれなく記入してください。 |
| 2 受 験 票 ・ 写 真 票 | 本学所定 | 所定の用紙に必要事項を記入してください。受験票の裏面には、 323円分の郵便切手 を貼付の上、 <u>郵便番号・住所・氏名</u> を記入してください。写真票には、出願前3か月以内に撮影した縦4cm×横3cmの上半身・脱帽・正面向きの写真（裏面に氏名を記入）を貼付してください。 |
| 3 検 定 料 (17,000円) | — | 郵便局・ゆうちょ銀行窓口で納付し、「振替払込受付証明書(お客さま用)」を検定料納付確認票に貼付してください。納付手数料は、入学志願者の負担とします。(注)ATMでは「振替払込受付証明書」が発行されませんので必ず窓口で納付してください。 |
| 4 卒業(修了)証明書 又は見込証明書 | — | 最終出身学校長(日本の高等学校に対応する学校)が作成したものを提出してください。(下記備考欄を必ず参照のこと) 〔国際バカロレア資格、バカロレア資格(フランス)、アビトゥア資格、又はGCE-Aレベル資格を有する者は資格証書(写)〕 |
| 5 成 績 証 明 書 (アビトゥア資格を除く。) | — | 最終出身学校長(日本の高等学校に対応する学校)が作成したものを提出してください。(下記備考欄を必ず参照のこと) 〔国際バカロレア資格、バカロレア資格(フランス)又はGCE-Aレベル資格を有する者は成績評価証書(写)〕 |
| 6 日 本 留 学 試 験 の 受 験 票 の 写 し | — | 独立行政法人日本学生支援機構へ成績照会を行うため、独立行政法人日本学生支援機構が実施する2022年度(令和4年度)(第2回)又は2023年度(令和5年度)(第1回)の日本留学試験受験票の写しを提出してください。 |
| 7 住 民 票 の 写 し 等 | — | 日本国に居住している者は、市区町村長が交付する、在留資格、在留期間、在留期間の満了の日を証明する資料を提出してください。居住していない者は、パスポート(写)を提出してください。 |
| 8 宛 名 票 | 本学所定 | 合格通知書を受け取る場所の郵便番号、住所、氏名を記入してください。 |
| 9 伴 奏 譜 | — | 音楽教育専修志願者で、実技検査において伴奏を必要とする者は、伴奏譜に受験者氏名を明記し、提出してください。 |

- (備考) ① 卒業(修了)証明書又は見込証明書、及び成績証明書で和文又は英文以外のものについては、各証明書を発行した出身学校、大使館、総領事館(中華人民共和国の場合はCHSI)が証明した翻訳文(和文又は英文に限る。)をあわせて提出してください。(日本語学校による証明は認められません。)上記以外の機関の証明を受けようとする場合は事前に本学までお問い合わせください。
- ② 証明書類等は、原本(オリジナル)を提出してください。原本以外の場合は、必ず自国大使館等の公証書類を提出してください。
- ③ 海外及び公的機関からの証明の遅延を理由とした出願締切の延長は一切認めません。余裕をもって出願書類の準備をしてください。

(2) 出願方法

志願者は出願書類等を取りそろえ、下記の出願期間内に^①出願してください。郵送による場合は、角形2号の封筒に、「出願用封筒表面」を貼付し、『簡易書留速達便』により送付してください。

① 出願受付期間

令和5年9月29日(金)から10月5日(木)まで

各日とも9時00分から17時00分までとします。(土日祝日及び平日の12時00分から13時00分を除く。)

※郵送の場合は、令和5年10月5日(木)までの消印のあるものを有効とします。

② 出願書類の提出先

〒630-8528 奈良市高畑町 奈良教育大学入試課

(3) 出願書類等に関する注意事項

① 出願書類等受理後の記載事項の変更は認めません。ただし、願書を提出した後に合格通知等送付先及び連絡先を変更した時は、ただちに、その旨を入試課へ届け出てください。

② 出願書類等に不備がある場合は、受理しません。

③ 受理した出願書類等は、いかなる理由があっても返還しません。

④ 既納の検定料は、次の場合を除き、返還しません。

ア. 検定料を払い込んだが、出願しなかった場合又は出願が受理されなかった場合

イ. 検定料を誤って二重に払い込んだ場合

なお、上記ア又はイに該当する場合には、すみやかに入試課へ連絡してください。

6. 受験票の送付

(1) 本学受験票は受付完了後、本人宛に送付します。

なお、受験票が令和5年10月27日(金)までに到着しない場合は、入試課へ問い合わせてください。

(2) 試験当日及び入学手続の際に受験票が必要となるため、紛失、汚損等のないよう大切に保管してください。

7. 選抜方法等

(1) 入学者選抜方法

- ① 国際理解・国際協調の観点から、本学においては国際交流の推進に積極的に取り組み、諸外国において活躍しうる有能な人材を養成することを目的として、一般の選抜方法とは別に特別選抜を実施します。
- ② 大学入学共通テストを免除し、本学で実施する試験の成績・面接等の結果を総合して選抜します。なお、合格基準は小論文、実技検査の各得点について満点の6割、面接についてA又はB評価とします。

(2) 本学で実施する試験の内容

| 課程・専攻 | | 専修・履修分野 | | 試験科目 |
|----------------------------|----------|----------|-------------|-------------|
| 学校 教育 教員 養成 課程 | 教育発達専攻 | 教育学専修 | | 小論文、面接 |
| | | 心理学専修 | | 小論文、面接 |
| | | 幼年教育専修 | | 小論文、面接 |
| | | 特別支援教育専修 | | 小論文、面接 |
| | 教科教育専攻 | 国語教育専修 | 初等教育履修分野 | 小論文、面接 |
| | | | 中等教育履修分野 | |
| | | 社会科教育専修 | 初等教育履修分野 | 小論文、面接 |
| | | | 中等教育履修分野 | |
| | | 数学教育専修 | 初等教育履修分野 | 小論文、面接 |
| | | | 中等教育履修分野 | |
| | | 理科教育専修 | 初等教育履修分野 | 小論文、面接 |
| | | | 中等教育履修分野 | |
| | | 音楽教育専修 | 初等教育履修分野 | 実技検査、面接 |
| | | | 中等教育履修分野 | |
| | | 美術教育専修 | 初等教育履修分野 | 小論文、実技検査、面接 |
| | | | 中等教育履修分野 | |
| | | 保健体育専修 | 初等教育履修分野 | 実技検査、面接 |
| | | | 中等教育履修分野 | |
| | 家庭科教育専修 | 初等教育履修分野 | 小論文、面接 | |
| | | 中等教育履修分野 | | |
| 技術教育専修 | 中等教育履修分野 | | 小論文、面接 | |
| | 英語教育専修 | | 小論文、面接 | |
| 伝統文化教育専攻 | 書道教育専修 | | 小論文、実技検査、面接 | |
| | 文化遺産教育専修 | | 小論文、面接 | |

- (備考) ① 小論文の内容及び評価の観点は、8ページに記載のとおりです。
 ② 面接の内容及び評価の観点は、9ページに記載のとおりです。
 ③ 実技検査の内容及び評価の観点は、10ページに記載のとおりです。

(3) 配点

| 小論文 | 実技検査 | 面接 |
|-----|------|-------------|
| 100 | 100 | 3段階 (A・B・C) |

【小論文の内容及び評価の観点】

| 課程・専攻・専修 | | 内 容 | |
|--|----------|--|---|
| 学 校 教 育 教 員 養 成 課 程 | 教育発達専攻 | 教育学専修 | 設問、解答ともに日本語で行います。教育と発達に関する諸問題についての問題意識を問い、記述された文章の論理性、説得性及び表現力などを総合的に評価します。 |
| | | 心理学専修 | |
| | | 幼年教育専修 | |
| | | 特別支援教育専修 | |
| | 教科教育専攻 | 国語教育専修 | 設問、解答ともに日本語で行います。日本語の基本的な運用能力を見るときともに、国語教育専修でこれから学んでいくために必要な知識や関心の有無、論理的な思考力などを広く判断します。 |
| | | 社会科教育専修 | 設問・解答ともに日本語で行います。日本語の基本的な運用能力を見るときともに、入学後の社会科教育専修での学びに必要な知識や関心の有無、論理的な思考力が備わっているかなどを広く判断します。 |
| | | 数学教育専修 | 設問・解答ともに日本語で行います。数学の基本的な内容について、日本語により論理的な文章を構成し正確に解答をする力をみます。評価に際しては、与えられた課題に対して正確に問題を把握し、論理的に考察を加え、日本語で的確に表現することができるかどうかを中心にみます。 |
| | | 理科教育専修 | 設問・解答ともに日本語で行います。理科に関連するテーマを挙げ論述させます。出題テーマについての知識だけでなく、出題意図の的確な把握・論理性・関心の高さなどを総合的に評価します。 |
| | | 美術教育専修 | 設問、解答ともに日本語で行います。日本語の基本的な運用能力を見るときともに、美術教育専修でこれから学んでいくために必要な知識や関心の有無、論理的な思考力などを広く判断します。 |
| | | 家庭科教育専修 | 設問・解答ともに日本語で行います。日本語の基本的な運用能力を見るときともに、家庭科教育専修でこれから勉強していくために必要な知識や関心の有無、論理的な思考力などを広く判断します。 |
| | | 技術教育専修 | 設問・解答ともに日本語で行います。技術の教科内容に関連するテーマについて、論述させます。評価に際しては、与えられた課題に対して、正確に問題を把握し、客観的・論理的に考察を加え、的確に表現することができるかどうかを中心にみます。 |
| | 英語教育専修 | 日本語で書かれた記事を読み、その内容について自分の意見を日本語でまとめます。評価の観点は次のとおりです。形式面（文章表現が適切であること。）、内容面（自分の意見が明確であり、かつ議論の展開が論理的で簡潔であること。） | |
| | 伝統文化教育専攻 | 書道教育専修 | 設問・解答ともに日本語で行います。芸術に関する課題（書道を中心とした広く芸術文化に関わる既存の文献〔新聞、雑誌等を含む〕、絵画、写真、その他の資料から出題）について論述させます。評価に際しては、与えられた設問を正確に把握し、自身が持っている知識を日本語で的確に表現できるかどうかを中心にみます。 |
| 文化遺産教育専修 | | 設問・解答ともに日本語で行います。文化遺産に関連する自然科学の理解と認識、又は、文化遺産の造形上の基礎となる身近な「もの」の観察と造形に関する表現力（鉛筆デッサンを含む。）などをみます。 | |

【面接の内容及び評価の観点】

| 課程・専攻・専修 | | 内容 | |
|----------------------------|----------|---|---|
| 学校 教育 教員 養成 課程 | 教育発達専攻 | 教育学専修 | 個人面接の形式で、日本語で口頭試験を行います。小論文に記述された内容に関して、子どもの発達と教育に関する問題意識を尋ね、教育への関心、意欲をみます。 |
| | | 心理学専修 | |
| | | 幼年教育専修 | |
| | | 特別支援教育専修 | |
| | 教科教育専攻 | 国語教育専修 | 個人面接の形式で、日本語で行います。これから本専修で学んでいくための意欲や能力を見るために、日本語や日本文化をはじめとして広くさまざまな観点から質問をします。日本語での確に自分の考えや意見を述べるができるかどうかとも評価します。 |
| | | 社会科教育専修 | 個人面接の形式で、日本語で行います。幅広い関心や知識をもっているかをみるために、人文・社会分野から幅広く質問をします。設問にかかわって、短い文章を読ませることもあります。また、日本語で正確に、論理的に自分の意見を述べるができるかどうかについて評価します。 |
| | | 数学教育専修 | 個人面接の形式で、日本語で行います。本学を志望した動機、学ぶ目的意識、数学についての基礎学力及び数学に対する興味関心などをみます。評価に際しては、これらの結果を総合的にみます。 |
| | | 理科教育専修 | 個人面接の形式で、日本語で行います。本学を志望した動機、目的意識、教育への興味関心、教科内容（理科）に関する知識について問い、意欲・関心・思考力・表現力等を総合的に評価します。 |
| | | 音楽教育専修 | 個人面接の形式で、日本語で行います。 (1) 現代の教育実践に対する理解や関心並びに教職への意欲をみて、評価します。 (2) 音楽に関する興味や関心を問い、音楽を担当する教師としての資質を評価します。 |
| | | 美術教育専修 | 個人面接の形式で、日本語で行います。 (1) 現代の教育実践に対する理解や関心並びに教職への意欲をみて、評価します。 (2) 図画工作・美術に関する興味や関心を問い、それぞれの分野を担当する教師としての資質を評価します。 (3) 日本語で正確に、論理的に自分の意見を述べるができるかどうかについて評価します。 |
| | | 保健体育専修 | 個人面接の形式で、日本語で行います。志望の動機や抱負、現代の保健体育教育やスポーツ教育をめぐる課題等について尋ねます。また、日本語による表現力やコミュニケーション能力についても評価します。 |
| | | 家庭科教育専修 | 個人面接の形式で、日本語で行います。志望の動機、学ぶ目的意識、家庭科を通じた教育への興味関心などをみます。家庭科についての基礎学力を問う口頭試験を含みます。評価に際しては、これらの結果を総合的にみます。 |
| | | 技術教育専修 | 個人面接の形式で、日本語で行います。志望の動機、学ぶ目的意識、技術教育への興味関心などをみます。技術についての基礎学力を問う口頭試験を含みます。評価に際しては、これらの結果を総合的にみます。 |
| | | 英語教育専修 | 個人面接の形式で、志望の動機、英語及び英語教育への興味関心などを尋ねます。面接は日本語及び英語で行います。日本語、英語の理解力・表現力に加え、志望分野に対する理解や関心、学習意欲を総合的に評価します。 |
| 伝統文化教育専攻 | 書道教育専修 | 個人面接の形式で、日本語で行います。志望の動機、専門に関する基礎知識を問い、志望分野に対する理解や関心、学習意欲を評価します。また論理的思考力や表現力についても評価します。 | |
| | 文化遺産教育専修 | 個人面接の形式で、日本語で行います。自国の代表的な文化遺産について解説してもらい、文化遺産の基礎的な内容についての口頭試問を行うことで、日本語能力及び文化遺産に関する知識や学習への意欲をみて総合的に評価します。 | |

【実技検査の内容及び評価の観点】

| 課程・専攻・専修 | | 内 容 |
|--|--|---|
| 学 校 教 育 教 員 養 成 課 程 | 教科教育専攻 | 音楽教育専修 以下の課題により、音楽的能力、理解力及び表現力をみます。 (1) 新曲視唱（8小節程度の旋律を階名視唱する。） ・主和音、開始音のみ与えます。 (2) 声楽又は得意とする楽器を用いて、暗譜で5分以内の演奏をする。 ・曲名、作曲者名を入学志願票に記入してください。 ・声楽と楽器を選択する者で、伴奏を必要とする場合は、伴奏譜に受験者氏名を明記し入学志願票とともに提出してください。 ・ピアノ以外の楽器は各自持参してください。 |
| | | 美術教育専修 以下の課題により、形、材質感を捉えて表現できたか、色や画面構成は良いかなどを総合的にみます。 鉛筆、水彩絵の具を用いた静物写生 1 課題 (当日指定するモチーフを描きます。) 【持ち物】 鉛筆、水彩絵の具一式（アクリル系絵の具は不可）、パレット、筆、水入れ、雑巾を持参してください。その他の用具は使用不可です。 (画板、イーゼル、画用紙は、大学で用意しますので不要です。) |
| | | 保健体育専修 【検査内容】以下の3種目の検査を行います。 (1) 50m走 (2) マット運動 (3) バasketボール 【評価の観点】 上記の課題によって、基本的な運動能力を評価します。 【持ち物】 運動靴（屋外用と屋内用の2足）を持参してください。また、必要に応じて雨具（傘など）、飲料水、防寒服を持参してください。 【備考】 (1) スパイクシューズの使用は認めません。 (2) 雨天時には陸上競技（50m走）を立ち幅跳びに変更します。 (3) ウォーミングアップについては、集合時に指示します。 (4) 更衣室を用意しますが、できるだけ運動服で来てください。 |
| | 伝統文化教育専攻 書道教育専修 以下の課題により、基礎的な用筆、文字造形力、章法を身に付けているかを評価します。 (1) 漢字臨書（楷書、行書）半紙6字書き程度 (2) 仮名臨書 和歌1首程度 (3) 創作 漢字又は仮名の課題のうち、いずれか1つを選択して創作してください。 【持ち物】 太筆（半紙6字書き程度）、仮名用細筆、固形墨（磨墨したものを持ち込みも可）、硯、文鎮、練習用半紙、下敷き（半紙用）を持参してください。 | |

8. 試験期日と時間

令和5年11月11日（土）

当日は、試験についての留意事項を説明しますので、必ず初めの試験開始の10分前までに集合してください。集合場所は、当日講義2号棟に掲示します。

| 課程・専攻・専修・履修分野 | | 時間及び試験科目 | | | | | | |
|----------------------------|----------|----------|-------------------|--------------------|--------------------|-------------------|--------------------|--------------|
| 学校 教育 教員 養成 課程 | 教育発達専攻 | 教育学専修 | | 9:00~10:00 小論文 | 10:20~ 面接 | | | |
| | | 心理学専修 | | | | | | |
| | | 幼年教育専修 | | | | | | |
| | | 特別支援教育専修 | | | | | | |
| | 教科教育専攻 | 国語教育専修 | 初等教育履修分野 | | | 9:00~10:00 小論文 | 10:20~ 実技検査及び面接 | |
| | | | 中等教育履修分野 | | | | | |
| | | 社会科教育専修 | 初等教育履修分野 | | | | | |
| | | | 中等教育履修分野 | | | | | |
| | | 数学教育専修 | 初等教育履修分野 | | | | | |
| | | | 中等教育履修分野 | | | | | |
| | | 理科教育専修 | 初等教育履修分野 | | | | | |
| | | | 中等教育履修分野 | | | | | |
| | | 音楽教育専修 | 初等教育履修分野 | 9:00~10:00 小論文 | 10:20~ 実技検査及び面接 | | | |
| | | | 中等教育履修分野 | | | | | |
| | | 美術教育専修 | 初等教育履修分野 | 9:00~10:00 小論文 | 10:20~ 実技検査及び面接 | | | |
| | | | 中等教育履修分野 | | | | | |
| | | 保健体育専修 | 初等教育履修分野 | 9:00~10:00 小論文 | 10:20~ 実技検査及び面接 | | | |
| | | | 中等教育履修分野 | | | | | |
| | | 家庭科教育専攻 | 家庭科教育専修 | 初等教育履修分野 | 9:00~10:00 小論文 | | | 10:20~ 面接 |
| | | | | 中等教育履修分野 | | | | |
| 技術教育専修 | 中等教育履修分野 | | | | | | | |
| 英語教育専修 | 中等教育履修分野 | | | | | | | |
| 伝統文化教育専攻 | 書道教育専修 | | 9:00~10:00 小論文 | 10:20~ 実技検査及び面接 | | | | |
| | 文化遺産教育専修 | | | 10:20~ 面接 | | | | |

9. 試験場

奈良教育大学（奈良市高畑町）

近鉄奈良駅・JR奈良駅から市内循環バス乗車「高畑町（奈良教育大学）」下車（裏表紙参照）

10. 受験についての留意事項

- (1) 試験当日は、「奈良教育大学受験票」及び「日本留学試験受験票」を必ず持参してください。万一、受験票を忘れた場合又は紛失した場合は、ただちに、試験場本部へ申し出てください。
- (2) 試験室は、掲示をよく見て確認のうえ、受験番号と机上の番号が一致するよう着席し、(1)の受験票を机の右肩において、確認を受けてください。机上には、受験票、筆記用具、腕時計（計時機能のみを有するものに限る。）以外の物を置くことはできません。
- (3) 試験場では携帯電話、スマートフォン、電子辞書、ICレコーダー等の電子機器類の使用を認めませんので、アラーム設定を解除した上で、必ず電源を切ってください。試験時間中に、これらをかばん等にしまわず身につけていたり手に持っていたりすると、不正行為となることがあります。
- (4) 試験場で不正行為を行った者や、監督者の指示に従わない者には退場を命じ、受験結果を全て無効とします。
- (5) 試験開始後30分を経過して遅刻した者は、受験することができません。ただし、実技検査及び面接試験については開始時間に遅刻した者は、受験することができません。あらかじめ、経路、所要時間を確認し、十分な時間の余裕をもって試験場に到着してください。
- (6) 試験開始後は、終了するまで途中退室はできません。トイレ等による退室は監督者の指示を受けてください。なお、トイレ等の一時退室による試験時間の延長は行いません。
- (7) 試験当日は自動車、単車、自転車での本学構内への乗り入れは禁止します。また、大学周辺には乗降のために停車できる場所がありませんので、自動車による送迎は自粛し、公共交通機関等を利用してください。近隣店舗駐車場や周辺路上にて送迎目的での駐停車はしないでください。
- (8) 本要項に関して不明な点がある場合は、入試課へお問い合わせください。
- (9) 連絡事項がある場合は、本学のホームページ (<https://www.nara-edu.ac.jp/>) に掲載します。

11. 合格者の発表

令和5年11月24日（金）10時00分

合格者には合格通知書及び入学手続に必要な書類を郵送します。

また、合格発表日に本学のホームページ上で合格者受験番号を速報する予定です。この合格速報は、情報提供サービスの一環としてホームページ上に掲載するものであり、正式には合格

通知書で確認してください。

なお、電話等による照会には応じられません。

1 2. 入学手続

合格者には、合格発表後、入学に必要な書類を送付するとともに、その他入学手続に必要な事項を通知します。

(1) 入学手続日

令和5年12月11日（月）17時 郵送必着

(2) 納付金

- | | | |
|----------|----------|-------|
| ① 入学料 | 282,000円 | (予定額) |
| ② 入学時諸費用 | 54,010円 | |
- (内訳：後援会費40,000円、同窓会費10,000円、学生教育研究災害傷害保険等4,010円)

(注) ア. 既納の入学料は、いかなる理由があっても返還しません。

イ. 授業料については、前期分は5月末まで、後期分は11月末までに納入いただきます。納入手続の詳細については、合格者に配付する「入学手続要領」によりお知らせします。

(参考) 授業料 年額535,800円(前期267,900円 後期267,900円) (予定額)

ウ. 上記の入学料及び授業料は、令和5年度入学者の金額であり、令和6年度入学者については、変更する場合があります。

エ. 在学中に授業料の改定を行った場合は、改定時から新授業料が適用されます。

オ. 上記の入学時諸費用を納入した者が、令和6年3月31日までに入学を辞退した場合には、納入した者の申し出により返還します。

(3) 留意事項

入学手続日に入学手続を完了しない場合は、本学への入学意思がなく、入学を辞退したとして取り扱います。

1 3. 受験上の配慮等に関する事前相談について

疾病、障害又はその他の理由のために、受験上の特別な措置を必要とする者又は修学上の特別な配慮を必要とする者は事前に相談してください。

(1) 相談の期日

令和5年9月8日（金）まで（必着）

(2) 相談の方法

学長宛に次の事項を記載した相談書類（様式任意）を作成して提出してください。（理由が疾病障害の場合は、医師の診断書を添付すること。）

なお、必要な場合は、本学において入学志願者又はその立場を代弁しえる出身学校関係者等との面談等を行います。

- ① 氏名及び出身学校名
- ② 疾病、障害その他の理由の種類、程度
- ③ 志望専修・履修分野名
- ④ 受験上の特別な措置を希望する事項
- ⑤ 修学上の特別な配慮を希望する事項
- ⑥ 出身学校でとられていた特別措置等の事項
- ⑦ 日常生活の状況
- ⑧ 連絡先（住所、電話番号等）

(3) 提出先

〒630-8528 奈良市高畑町
奈良教育大学 入試課

1 4. 個人情報について

提出された出願書類等で得た個人情報は、本学の入学者選抜に係る業務のほか下記の業務に利用します。なお、法令に基づく場合を除き、出願者本人の同意を得ることなく他の目的で利用すること又は第三者に提供することはありません。

- (1) 合格者の受験番号、住所及び氏名等の個人情報を、入学手続きに関わる業務に利用します。
- (2) 入学手続き者の受験番号、氏名、性別、生年月日、出身高等学校等の個人情報を学籍管理等の修学指導に関わる業務及び健康診断等の保健管理に関わる業務並びに厚生補導に関わる業務に利用します。
- (3) 入学者選抜で取得した入学手続き者に関わる成績等の個人情報を、入学料免除、入学料徴収猶予、第1年次における授業料免除及び奨学生採用等の経済支援に関わる業務に利用します。
- (4) 入学者選抜で獲得した成績等の個人情報を、統計処理業務及び本学における入学者選抜方法の改善に関わる調査・研究に利用します。
- (5) 個人情報の保護に関する法令及びその他の規範を遵守します。

15. 過去の入試問題の閲覧について

過去3年間の入学試験問題を入試課窓口で閲覧することができます。

なお、個人への郵送は取り扱っておりませんので、ご了承ください。

〈閲覧場所〉入試課窓口

〈時間〉平日 9:00～17:00 (12:00～13:00を除く。)

※閲覧できる過去問題は、筆記試験に限ります。

16. 出願書類記入上の注意

(1) 共通事項

- ① 所要事項をもれなく正確に記入してください。出願書類（証明書等を含む。）に不備のある場合は受理しません。
- ② 記載した事項については、受付後の変更は認めません。
- ③ 黒のボールペンを使用し、はっきりと判読できるよう丁寧に記入してください。（インクを消せるボールペンは使用不可）
- ④ 受験番号欄（※印）は、記入しないでください。
- ⑤ フリガナの欄は、カタカナで記入してください。

(2) 「入学志願票」

- ① 「連絡先」の欄は大学側が出願書類の照会や連絡をとる場合、速やかに本人に伝達できる住所及び電話番号を記入してください。出願後、連絡先を変更した場合は、入試課へ届け出てください。
- ② 「在留資格」の欄は出入国管理及び難民認定法に規定されている在留資格を記入してください。
- ③ 「出願資格」の欄は最終学校名とその所在地及び卒業又は修了（見込）年月日を記入してください。
- ④ 「志望専攻・専修・履修分野」の欄は2ページの募集人員の表により、志望する専攻・専修名を記入してください。教科教育専攻を志望する者は、志望する履修分野名も記入してください。
- ⑤ 「学歴」及び「日本語の学習歴」の欄はすべての教育機関にわたって年月順に記入してください。

(3) 「受験票」・「写真票」

「志望専攻・専修・履修分野」の欄は入学志願票と同一のものを記入してください。

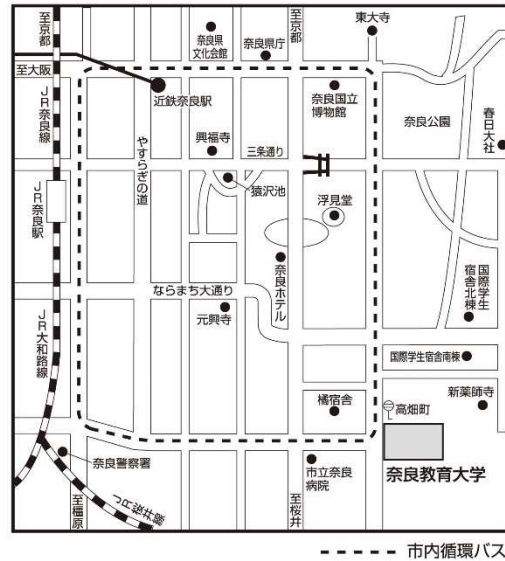
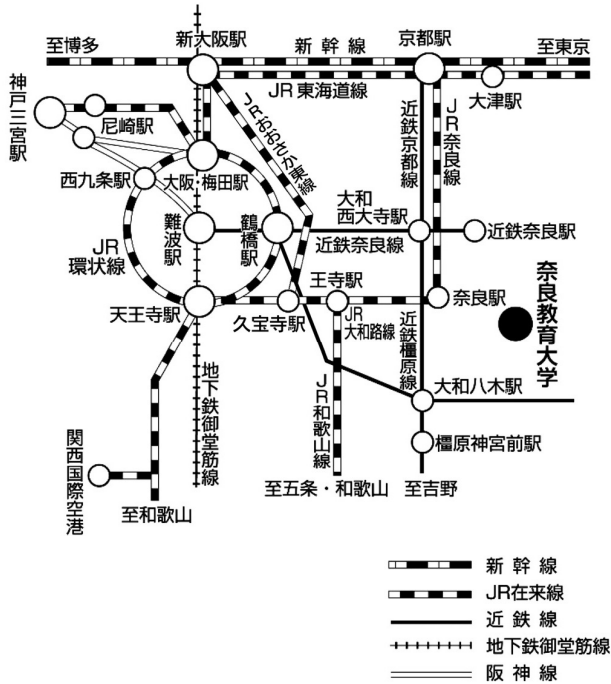
「受験票」の裏面には、323円分の郵便切手を貼付の上、郵便番号・住所・氏名を記入してください。

「写真票」には、出願前3か月以内に撮影した縦4cm×横3cmの上半身・脱帽・正面向きの写真（裏面に氏名を記入）を貼付してください。

(4) 「検定料納付確認票」

「検定料納付確認票」貼付欄には、郵便局・ゆうちょ銀行で検定料を納付したときに受け取る振替払込受付証明書（お客さま用）を貼付してください。（ATM（現金自動預け払い機）では、「振替払込受付証明書（お客さま用）」が発行されません。必ず、窓口で納付してください。）

試験場への順路



京都駅から

近鉄京都線で近鉄奈良駅まで特急約35分、急行45分+市内循環バスで約10分「高畑町」下車すぐ

新大阪駅から

JR東海道本線で大阪駅へ、JR大阪環状線（外回り）で鶴橋駅へ、近鉄奈良線（快急・急行）で近鉄奈良駅まで約60分+市内循環バスで約10分「高畑町」下車すぐ

大阪駅から

JR大阪環状線（外回り）で鶴橋駅へ、近鉄奈良線（快急・急行）で近鉄奈良駅まで約50分+市内循環バスで約10分「高畑町」下車すぐ

難波駅から

近鉄奈良線（快急・急行）で近鉄奈良駅まで約35分
市内循環バスで約10分「高畑町」下車すぐ

天王寺駅から

JR大和路快速で、JR奈良駅まで約33分+市内循環バスで約15分「高畑町」下車すぐ
JR大阪環状線（内回り）で鶴橋駅へ、近鉄奈良線（快急・急行）で近鉄奈良駅まで約45分+市内循環バスで約10分「高畑町」下車すぐ

三宮駅から

阪神本線（快速急行）〔近鉄奈良行き〕で近鉄奈良駅まで約80分+市内循環バスで約10分「高畑町」下車すぐ

関西国際空港から

空港バスで近鉄奈良駅まで約90分+市内循環バスで約10分「高畑町」下車すぐ

問い合わせ先

〒630-8528 奈良市高畑町
奈良教育大学 入試課

TEL 0742-27-9126

Fax 0742-27-9145

ホームページ <https://www.nara-edu.ac.jp/>

E-mail nyuusi@nara-edu.ac.jp